

団体名 東久留米市市民環境会議

【活動エリア】 東久留米市内

【活動日】 適宜

【代表名・問い合わせ先（電話・メールアドレスなど）】

座長 菅谷 輝美 電話 090-2642-9442 メールアドレス musasisugaya@yahoo.co.jp

【主な活動内容・紹介】

（設立）

東久留米市民環境会議は1998年（平成10年）4月に策定された緑の基本計画及び、2005年（平成17年）4月に環境基本計画に基づき、環境の保全・回復・創出に関する取り組みを推進し、市民・事業者との協力体制をつくるための市民の会議として2007年（平成19年）5月7に公募市民により設置されました。

全体会を3ヶ月に1回、各グループはテーマごとに、毎月1回の会議を開催しています。

委員の定員は30名、任期は2年間。現在は第7期目となっています。

（活動）

環境基本計画の3つの基本目標の体系より、3つの部会（グループ）で活動しています。

水とみどり部会、くらし部会、環境学習部会の名称で6期迄活動していましたが、7期に部会名からグループ名に名称を変更して活動を継続しています。

- ・「水とみどり部会」は「水とみどり」グループと名称を変えました。

主な活動：湧水期（春）と豊水期（秋）の湧水調査実施、秋と春の湧水、

名木百選ウォーキング開催、緑化計画可能な公園調査。

- ・「くらし部会」は「エコなくらし」グループと名称を変えました。

主な活動：エコクッキングの検討、市民アンケート・使い捨て生活見直し。

- ・「環境学習部会」は「みんなでワーク」グループと名称を変えました。

主な活動：環境学習について、行政、市民、事業者との協働について。

《市民環境会議委員の募集》

市では、6月より次期市民環境委員の募集を始めました。

これまでの市民環境委員が取り組んでいる、水とみどり・エコなくらし・環境学習に加えて、コロナ禍の私たちの暮らしを取り巻く環境の中で発生している課題に取り組みたいと思っています。

地球温暖化の影響、CO₂（二酸化炭素）の排出削減、クリーンエネルギーの活用、プラスチック削減対策等

市民環境会議の活動の今年度は14年目になっています。

新型コロナウイルスの影響で野外活動はコロナ対策をしながら開催しました。全体会議は一部オンラインで会議を開催して市と委員との意見交換・情報共有をしました。

このような状況下での次期委員の募集となっています。

東久留米の環境や暮らしを守るために、やって行きたいこと。

コロナをきっかけに生まれた新たな取り組みがあれば教えてください、

いっしょに活動してみませんか！